

図書館だより 第6号



新しい本が入りました！ ※別紙一覧表をご覧ください。

☆特集展示 ノーベル賞特集



【展示のコンセプト】

ダイナマイトを発明したアルフレッド・ノーベル(スウェーデン)の遺言により、1901年に創設されたノーベル賞。今年は、真鍋淑郎氏が物理学賞を受賞されました。ノーベル賞は他に、医学生理学賞、化学賞、文学賞、平和賞、経済学賞があり、日本人はこれまで28名が受賞しています。展示では、歴代受賞者の関連本をはじめ、今年受賞者の紹介もしています。

日本人の受賞が目立つ、これ、凄いことですよ！

◆ 11月の新着図書が入りました。是非ご利用を！！

◆ 借りた図書の返却期限を守ってください。次に借りたい人が待っていますよ！！

11月のカレンダー (変更になる場合があります) グレーは休館

日	月	火	水	木	金	土
	11/1	2	3 (文化の日)	4	5	6 土曜授業 午後閉館
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 土曜授業 午後閉館
21	22	23 (勤労感謝の日)	24 生徒総会・生徒会選挙	25	26	27
28	29	30	12/1	2	3	4 土曜授業 午後閉館

《話題の図書の中から》



『最強の食材 コオロギ
フードが地球を救う』
野地 澄晴
(小学館)

世界で食糧危機に直面している人は、1億5千万人を超えている。そこで注目されたのが「昆虫食」、特に食用コオロギ。高タンパク・低糖質で繁殖力の強いコオロギについて、研究者でもある徳島大学長が解説。「コオロギせんべい」から、新型コロナウイルスのワクチンへの応用、再生医療への活用までの可能性を探る。



『サッカー止める蹴る
解剖図鑑』
風間 八宏
(エクスマレッジ)

サッカーの原点は「ボールを止める・蹴る」にあり、指導者や選手、ファンの多くが「止める・蹴る」という言葉を使う。その「止める・蹴る」の本質について、サッカー元日本代表、Jリーグ監督経験者の著者が独自の理論と解剖図鑑で解説。



『猫が30歳まで生きる日 一治せ
なかつた病気に打ち克つタンパク質「AIM」の発見』
宮崎 徹 (時事通信社)

猫の病、腎臓病、その原因が解明され、血液中のタンパク質「AIM (Apoptosis Inhibitor of Macrophage)」で治療が可能になってきた。このAIMは、猫だけでなく人にも効き、腎臓病、アルツハイマー型認知症や自己免疫疾患などへの活用も期待されている。その最新医療研究の最前線を解き明かす。



『ゼロエフ』
古川 日出男
(講談社)
ノンフィクション大賞候補作

東日本大震災から10年、福島の新田川産者の家に生まれ18歳で故郷を離れた著者が、故郷に戻りそこで生活する人々取材。中通りと浜通りを縦断し、360キロを歩いて報道には現れない現実を綴ったノンフィクション。



『コロナとオリンピック
ー日本社会に残る課題』
石坂 友司 (人文書院)

コロナ禍の中開催された五輪、その五輪の意義について問い直すために、開催1年延期決定以後の動きを整理し、震災復興、都市開発、女性差別など、社会が抱える問題にも言及しつつ、今後のオリンピックのあり方について語る一冊。

学習支援図書の中から



『抽象数学の手ざわり』
斎藤 毅
(岩波書店)

ピタゴラスの定理や素因数分解など身近な数学を題材に、現代数学における「局所と大域」「集合と構造」「圏」「関手」「線形代数」「複素関数」についてガロワ理論も含めて解説。



『英語の思考法
ー話すための文法・文化
レッスン』
井上 逸兵
(筑摩書房)

自然な英語をしゃべるために、「独立」「つながり」「対等」の3つをキーワードに、日本語にはない英語独特の「考え方」について解説。

様々な場面での会話やマナーを具体例を含めて紹介し、「英語をマスターするにはまずは思考から」と、テレビ・ラジオなどで活躍する著者は言う。英語上達への方法を探る一冊。

《リクエストされた図書の中から》



『室町は今日も
ハードボイルド ー日本中
世のアーキ
ーな世界』
清水 克行
(新潮社)

「日本人は勤勉でおとなしい」は、本当なのか。室町時代、僧侶は武士を呪い殺し、農民は合戦を繰り返して、浮気された妻は相手の女を襲撃。この荒々しい中世の人々のエピソードを、「悪口」「山賊・海賊」「婚姻」「切腹」など16のテーマを切り口に、私たちが思い描く日本人像とは一味も二味も違う姿に迫った日本史エッセイ。



『地球の歩き方
BOOKS
世界のグルメ図鑑』
地球の歩き方編集室
(地球の歩き方)

世界116の国と地域の料理を解説。コロナ禍で海外旅行が難しい中、この本で紹介された料理を日本で味わえるレストランも掲載。世界の料理を介して、食材やレシピから歴史、文化、習慣まで世界の食を学べる一冊。
＜掲載国と地域＞
アジア (東アジア; 東南アジア ほか)
ヨーロッパ (西欧; 北欧 ほか)
アメリカ (北アメリカ; 中央アメリカとカリブの島々 ほか)
アフリカ (北アフリカ; 西アフリカ ほか)
オセアニア (オーストラリア大陸; ポリネシア/ミクロネシア/メラネシアの島々)



『マカロンは
マカロン』
近藤 史恵
(東京創元社)

下町のとあるフレンチ・レストラン、カウンターが七席、テーブルは五つ。ところがそのシェフ、客たちの持ち込む不可解な謎を解き明かす名探偵でもある。「突然姿を消したパティシエが残した謎めいた言葉の意味は?」「おしゃれな大学教師が経験した悲しい別れの秘密とは?」おいしい料理とともに、名探偵の謎とき、客たちはそんなレストランで満たされることになる。